

## 旅する蝶 アサギマダラ

春から秋にかけて、海を渡り、何千キロも旅をする蝶「アサギマダラ」  
日高町で見られるアサギマダラの生態についてご紹介します。

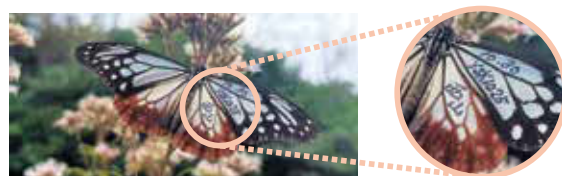
### アサギマダラってどんな蝶？

アサギマダラは、翅<sup>はね</sup>に透き通るような浅葱色<sup>あさぎ</sup>(淡い水色)と黒の模様をもつ、美しい中型の蝶で、海を渡り、何千キロも移動する特徴を持っています。

|            |               |
|------------|---------------|
| 分類         | タテハチョウ科       |
| 大きさ        | 翅を広げると約10cm前後 |
| 日高町で見られる時期 | 10月上旬から中旬がピーク |
| 食べ物        | フジバカマなどの花の蜜   |

### マーキング調査

マーキングとは、アサギマダラの翅に「しるし」を付けることです。マークしたことによって、そのアサギマダラが別の場所で捕獲されたとき、いつ・どこで・だれがマークしたのかわかり、移動距離・移動日数・寿命などがわかります。



### アサギマダラの旅ルート

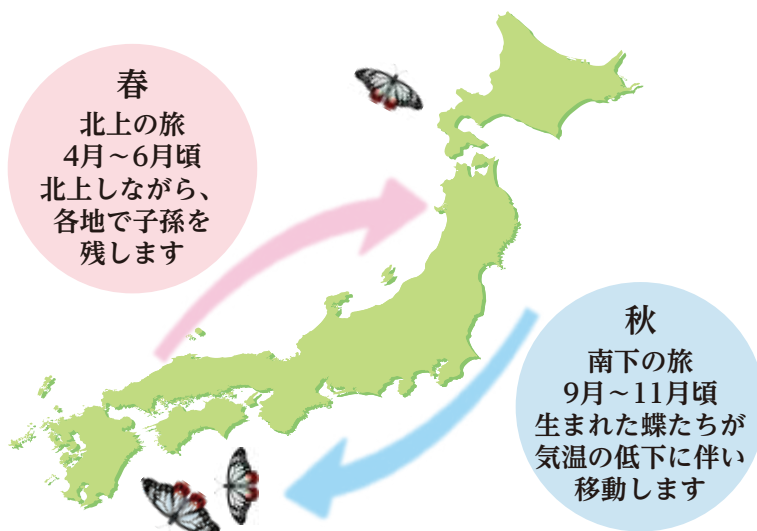
アサギマダラは、春に暖かい地域に北上移動し、秋になると気温の低下に伴って南下移動する習性があり、「旅する蝶」とも言われています。

国内観測最長記録

福島県から香港までの約3,016km

国内最長長寿

195日(平均寿命：4～5カ月)



## 日高町とアサギマダラ

日高町の西山では、アサギマダラの飛来地として注目されており、令和4年度から「アサギマダラの谷」としてアサギマダラの飛来を促すため、アサギマダラが好むフジバカマの植栽を行っています。アサギマダラが南下移動する際に飛来し、多くの研究者や愛好家が訪れます。日高町でも小学生を対象とした自然観察会を実施しています。



### フジバカマとは？

フジバカマとは秋の七草の一つで淡いピンク色の花を咲かせる、ヒヨドリバナ属の花です。アサギマダラが好んで蜜を吸う植物で、長い旅の途中で立ち寄る休憩ポイントとなっています。



### アサギマダラの谷

令和3年に西山の逍遙<sup>しょうよう</sup>の森の一部を整備し、令和4年度から「アサギマダラの谷」としてフジバカマの植栽を行っています。早い年では9月下旬からアサギマダラの姿が見られ、10月上旬から中旬にかけてピークを迎え、11月上旬頃まで見ることができます。



### 編集後記

今回の特集で、改めて感じたのは、この小さな蝶が秘めている「旅する力」の大きさでした。

季節の風に乗り、たくさんある町の中から、私たちが暮らす日高町へたくさんのアサギマダラが飛んできてくれることは、とても特別なことなのだと気づかされます。

アサギマダラとの出会いが、季節の移ろいを知らせてくれる。そんな小さな発見を、今回の特集を通して少しでもお届けできていたらうれしく思います。

10月になったら、ぜひ西山の「アサギマダラの谷」へアサギマダラに会いにお越しください。



撮影日  
24.10.13



撮影日  
25.10.13